令和５年度　石狩市　組織運営方針

会計管理者

会計管理者 ― 会計課

会計管理者の役割

市の財源の礎となる税金や手数料などを預かる立場として、日々の収支を厳正にチェックし、安全で効率的の良い公金の管理や運用を行っています。

基本方針

- 現金、有価証券（株券、出資金、出捐金）等の出納及び保管を行う
- 各種支払いにあたって、厳格な審査、適切な支払いに努める
- 公金の効率的な運用を図る

重点事業

① 適切な出納管理の実施（会計課）

② 公金の効率的な運用（会計課）

各重点事業の詳細

① 適正な出納管理の実施（会計課）

各種支払いの審査を行い、適切に請求者に支払うとともに、現金の出納（収入・支出）や記録管理を行い、決算書を作成する。

昨年度		本年度
目標	実績	目標
職員研修の実施	実施	実施
決算書の作成	作成	作成

② 公金の効率的な運用（会計課）

歳計現金及び基金の効率的な運用を目的として、基本方針を定め、安全性を優先した上で、必要な流動性を確保し、運用収益の向上を図る。

昨年度		本年度
目標	実績	目標
債券運用	5億円	7億円
運用収益	1，740千円	3,000千円